



のごみっこ

鹿島市立能古見小学校

学校だより 文責 松本博紀

令和8年2月26日（第20号）



【学校教育目標】

「かしこく・正しく・たくましく 共に伸びゆく能古見っ子」

6年生との会食をしています！6年生の素顔が見られて楽しいです！



2月16日（月）から校長室で6年生と会食を始めました。1日2～3人とおしゃべりをしながら楽しく給食を食べています。話の内容は、今夢中になっていることや好きなこと、将来の夢や職業などについて話しています。会食をしながら楽しそうに話してくれる6年生を見ていると本当に楽しいです。これから会食をする6年生も自分が好きなこと等色々なジャンルで自由にリラックスして話

てもらえたらと思います。会食は続きますが、私は、このかけがえのない時間を大切にしたいと思います。普段の子どもたちからは想像できないくらいにいろいろな話をしてくれる人もいて、ここにきて新しい発見をしています。

多くの方々(保護者・地域・外部)の力で学校が変わる！

【PTAふれあい部の読み語り】



2月12日（木）の朝の時間に、PTAふれあい部の皆さんによる読み語りがありました。2人組になり、各学年教室に行って読み語りをしてくださいました。ふれあい部の皆さんは、事前に読む本の内容を確認され、読む役割を決めたり、練習をしたりして子どもたちの前に立たれています。読み語りを終えられ、

「子どもたちがよく見て、静かに聞いてくれびっくりしました」とおっしゃっていました。読み語りは、子どもたちの心を静かに耕す活動であると改めて感じました。



【4年生 音楽「お琴教室」 総合「里山のくらし3」】



2月17日（火）の5・6時間目に「お琴教室」がありました。外部講師の永池まちこ先生をはじめ、4名の皆様に演奏をしていただきました。子どもは、初めての琴の音色に心を奪われているようでした。後半は実際に琴の体験活動も行い、真剣に取り組んでいました。

また、2月19日（木）の1～3時間目に、「里山のくらし」の第3弾として、山浦分校近くの散策と地域の歴史について、山浦地区「薪の会」の松本良洋さんにお話をしていた

いただきました。山浦分校跡地周辺を歩いて、棚田や水の取り入れ口、川の様子を見ながらどのようにして水を取り入れているか説明をしてくださいました。また分校跡地では、焚火でマシュマロを焼いて食べました。子どもたちは、山浦地区の自然を感じながら焼いたマシュマロをおいしくいただきました。



正しい挨拶・掃除！ 本気になって取り組む「のごみっ子」はすごいです！



2月の全校朝会で「正しい挨拶」について全校の子どもたちに話をしました。その後、子どもたちの挨拶の仕方が少しずつ変わってきていることを大変うれしく思います。「立ち止まる・あいさつする・会釈」を地域の方や学校に来られる方に日々意識して挨拶をしていくことで身に付いていくと思います。保護者や地域の皆様方にもご理解をしていただき、校区全体で取り組んでいきたいと思ひます。

また、能古見小の子どもたちは、「掃除」が上手です。特に、毎日玄関の掃除をしている2年生は、玄関や下駄箱の砂をしっかりととってくれますので、いつもとてもきれいです。これものごみっ子のすばらしい姿の一つだと思います。ただただ「きれいにする」という気持ちでその場所の掃除に一生懸命に取り組む姿です。本当に素敵です。



第2回いじめ防止等対策委員会を行いました！

2月20日（金）の午後に、第2回いじめ防止等対策委員会を開催しました。6月に第1回をしてから半年以上がたちます。その間の学校経営と学校全体の子どもたちの様子や実際のいじめや不登校の事案について委員の皆様へ説明をしました。また、定期的なアンケートの実施や担任からの聞き取り、職員間の共有などいじめ防止や不登校について意見交換を持つことができました。



◇不登校の要因にはどのようなものが考えられるのか？

- 西部中は減ってきているというが、小さな学校でもこんなに不登校がいることに驚いた。
- 家庭が要因となる場合もあるが、本人も学校がなぜいやなのかわからない場合もある。
- 親の子どもを育てる意識や環境が変わってきている。
- 市としても、保護者自身が困り感に気づいておらず介入できないことがある。

外部委員の皆様方ありがとうございました。子どもたちが安心安全に過ごすことができる学校づくりを目指しますので、令和8年度もお力添えの程よろしくお願ひいたします。

◆各種作品展 入賞おめでとう

「学童美術展(立体作品の部)」

【県 特選】	4年	杉光わらとさん			
【県準特選】	1年	嬉野きすけさん	4年	松浦そうせいさん	
【地区入選】	2年	淵上いちろさん	3年	小柳かれんさん	
	4年	有森まさきさん	5年	森田いつきさん	6年 澤野えいたろうさん

「ヤング川柳 西日本新聞」(1月19日、25日、2月1日、8日、15日、22日)

二席	1年	まつえだゆずきさん	「こころをね まもってくれる めいぐるみ」	お題【守る】
次点	2年	ばばかいりさん	「おかあさん ぼくのほっぺを さわってる」	お題【ぷにぷに】
		高いゆずはさん	「けんかして あやまるまでの このじかん」	お題【黙る】
	5年	家永結愛さん	「じゅぎょう中 わからないのに あてられた」	お題【黙る】
	5年	安田すみれさん	「サンタさん 動物たちに プレゼント」	お題【イメージ 吟】
	4年	寺山絢華さん	「おばあちゃん そのかみかざり きれいだね」	お題【イメージ 吟】
	1年	安田あいさん	「もちまるめ 手からあふれて こなだらけ」	お題【大きい】
	1年	うちあげゆつきさん	「こくばんが おおきくて せがとどかない」	お題【大きい】

■能古見小ホームページ

※QRコード⇒

